

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 1 月 5 日(2024.1.5)

【公開番号】特開 2023-153999(P2023-153999A)  
【公開日】令和 5 年 10 月 18 日(2023.10.18)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-196  
【出願番号】特願 2023-129692(P2023-129692)  
【国際特許分類】  
A 6 3 F 5/04(2006.01)  
【F I】  
A 6 3 F 5/04 6 5 2

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 5 年 12 月 22 日(2023.12.22)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

役比モニタを備え、  
所定の記憶手段を備え、  
前記所定の記憶手段には、遊技価値の付与数が「X（X は、数値）」である図柄組合せを特定可能なデータと、遊技価値の付与数が「Y（Y は、X 未満の数値）」である図柄組合せを特定可能なデータを記憶可能とし、  
前記所定の記憶手段に記憶されているデータと、遊技価値の付与数が「X」である図柄組合せが停止しているか否かを判断するためのデータとに基づいて演算を実行可能とし、当該演算の結果に基づいて、「X」の遊技価値を付与するか否かを決定可能とし、  
「X」の遊技価値を付与することに決定しなかった場合には、前記所定の記憶手段に記憶されているデータと、遊技価値の付与数が「Y」である図柄組合せが停止しているか否かを判断するためのデータとに基づいて演算を実行可能とし、当該演算の結果に基づいて、「Y」の遊技価値を付与するか否かを決定可能とし、  
「X」の遊技価値を付与することに決定した場合には、前記所定の記憶手段に記憶されているデータと、遊技価値の付与数が「Y」である図柄組合せが停止しているか否かを判断するためのデータとに基づいた演算を実行せず、  
役比モニタは、第 1 の表示部、第 2 の表示部、第 3 の表示部、及び第 4 の表示部を有し、  
第 1 の表示部には、DP セグメントを含む複数のセグメントを有し、  
第 2 の表示部には、DP セグメントを含む複数のセグメントを有し、  
第 3 の表示部には、DP セグメントを含む複数のセグメントを有し、  
第 4 の表示部には、DP セグメントを含む複数のセグメントを有し、  
役比モニタにテストパターンを表示可能とし、  
テストパターンは、第 1 の表示部、第 2 の表示部、第 3 の表示部、及び第 4 の表示部が有する複数のセグメントの全てを点灯可能とする第 1 状況と、第 1 の表示部、第 2 の表示部、第 3 の表示部、及び第 4 の表示部が有する複数のセグメントの全てを消灯可能とする第 2 状況とを交互に繰り返す点滅パターンである

30

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、

役比モニタを備え、

所定の記憶手段を備え、

前記所定の記憶手段には、遊技価値の付与数が「X（Xは、数値）」である図柄組合せを特定可能なデータと、遊技価値の付与数が「Y（Yは、X未満の数値）」である図柄組合せを特定可能なデータを記憶可能とし、

10

前記所定の記憶手段に記憶されているデータと、遊技価値の付与数が「X」である図柄組合せが停止しているか否かを判断するためのデータとに基づいて演算を実行可能とし、当該演算の結果に基づいて、「X」の遊技価値を付与するか否かを決定可能とし、

「X」の遊技価値を付与することに決定しなかった場合には、前記所定の記憶手段に記憶されているデータと、遊技価値の付与数が「Y」である図柄組合せが停止しているか否かを判断するためのデータとに基づいて演算を実行可能とし、当該演算の結果に基づいて、「Y」の遊技価値を付与するか否かを決定可能とし、

「X」の遊技価値を付与することに決定した場合には、前記所定の記憶手段に記憶されているデータと、遊技価値の付与数が「Y」である図柄組合せが停止しているか否かを判断するためのデータとに基づいた演算を実行せず、

20

役比モニタは、第1の表示部、第2の表示部、第3の表示部、及び第4の表示部を有し、

第1の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

第2の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

第3の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

第4の表示部には、DPセグメントを含む複数のセグメントを有し、

役比モニタにテストパターンを表示可能とし、

テストパターンは、第1の表示部、第2の表示部、第3の表示部、及び第4の表示部が有する複数のセグメントの全てを点灯可能とする第1状況と、第1の表示部、第2の表示部、第3の表示部、及び第4の表示部が有する複数のセグメントの全てを消灯可能とする第2状況とを交互に繰り返す点滅パターンである

30

ことを特徴とする。

40

50